

日ミ連発第4号  
昭和52年9月1日

第1回日本ミニサッカー連盟設立準備会 起齋書作成 柴田  
議事録概要

- 1 日時 昭和52年8月21日(日)午前10時～
- 2 場所 財団法人三菱養和会  
巢鴨体育館会議室
- 3 出席者 竹腰重丸(東京) 高橋英辰(東京)  
緒方健司(九州) 平木隆三(東京)  
森健児(東京) 鍋島和夫(千葉)  
大関達雄(栃木) 武田義雄(栃木)  
折井孝夫(東京) 柴田勲(北海道)

4 議事概要

竹腰代表あいさつのあと各世話人の自己紹介がなされ議事に入る。

- 1) 日本ミニサッカー連盟設立に関する経緯について鍋島・柴田両氏により説明があり、連盟設立の趣旨および方向性について了承される。
- 2) 日本サッカー協会への働きかけについて  
ア) 本連盟の目的と趣旨、規約の概要および当面の事業計画を明示し日本サッカー協会理事会の承認を受ける。  
イ) このことについての取りまとめと提案は竹腰会長および鍋島氏にその労をお願いする。

ウ) 日本サッカー協会理事会は、9月下旬ごろに予定されている。

3) 連盟構想について

ア) 連盟規約作りの骨子について

別添連盟規約概要を骨子に素案を作成することです承される。

イ) 加盟登録団体についての取り扱い

日本サッカー協会との連関のうち、特に加盟登録団体の取り扱いについては、本連盟はサッカー競技の普及を意図し量的拡大をめざすことを大前提としていること、および下部組織を市区郡まで広く根をおろして行く方針であるので、チーム登録はできれば、市区郡連盟で掌握されることが現実的である。この件については、日本サッカー協会と話し合い了解を得ることです承される。

ウ) 発起人会役員を選出について

全員一致で次のように選出された。

会	長	竹	腰	重	丸				
運	営	委	員	長	鍋	島	和	夫	
副	運	営	委	員	長	大	関	達	雄
事	務	局	長	折	井	孝	夫		

エ) 事務局の設置について

当分の間日本サッカー協会内をお願い  
する。

オ) 事業計画について

別添のごとく承認された。

4) 本会の当面の活動について

今後日本サッカー協会傘下の連盟とし  
て地域サッカー協会および地区サッカ  
ー協会の協力を得て、できるかぎり連  
盟の設立を推進していくが、当面連盟  
設立が無理なところには、ミニサッカ  
ー部門を設置してもらうなどして、組  
織連絡をする。

以 上